

教育関係者 様

平成 30 年度 雲南市立木次小学校自主研究会のご案内<二次案内>

研究テーマ

思いや考えをもち、ともに学び合い、のびゆく子どもの育成 ～ ICT の効果的な活用～

初秋の候 皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

木次小学校は、平成 31 年度の全日本教育工学研究協議会全国大会(島根大会)の授業公開校です。また、パナソニック教育財団の平成 30 年度一般研究助成校の指定も受けて児童用のタブレット端末の充実を図り、学級で 1 人 1 台の ICT 環境が整いました。そして、「教師が使う ICT から子どもが使う ICT へ」を合い言葉に、ICT を効果的に活用した授業づくりの研究を進めています。機器の活用を優先するのではなく、探求的な学習の中で、授業のねらいを達成するために機器等をどう使うかを考えながら、研究実践に取り組んでいます。

つきましては、下記のとおり授業を公開しての自主研究会を開催しますので、ご多用のこととは存じますが、多くの皆さま方にお集まりいただき、協議を深めていただきたく、ご案内申し上げます。



雲南市立木次小学校長 若 槻 徹

記

- 1 期 日 平成 30 年 10 月 25 日 (木)
2 会 場 雲南市立木次小学校 (駐車場は校庭隣接の「旧市役所駐車場」をご利用ください)
3 日 程

13:10 13:30 13:50 14:00 14:45 15:00 15:45 16:00 17:00

受付	取組説明	移動	公開授業	休憩	研究協議	移動	全体会 (シンポジウム)
			①1 年(国語)1-2 教室 ②6 年(総合)体育館		①1 年(国語)1-1 教室 ②6 年(総合)体育館		
体育館	体育館		体育館・1 年教室		体育館・1 年教室		体育館

4 公開授業 (内容) * 2 つを同時公開します。

教科	学年 学級	授業者	単元名	授業の PR や見どころ	主な ICT 活用
国語	1 年 2 組	安食 愛	おきにいりのりもの のずかんをつくろう! (いろいろなふね)	1 年生の説明文の授業で、教師用デジタル教科書、ワークシートや付箋の活用の工夫を取り入れました。1 年生の ICT 活用の在り方を提案する授業です!	デジタル教科書、実物投影機
総合的な学習	6 年 (合同)	今岡 徳子 持田 大 堀江美穂子	夢に向かって進もう プロジェクト～仕事の 魅力を伝えよう～	未来教育プロジェクト学習の手法で、他校の小学生に「仕事の魅力をプレゼンする!」ためのプレ発表会をします。ICT 機器を効果的に使う子どもたちの姿をめざしています。参観者にもアドバイスを求めます!	タブレット、プロジェクター・スクリーン等

- 5 研究協議 参加者によるグループ別協議を行います。

6 全体会（シンポジウム）

テーマ：探求的な学習と ICT 活用について ・コーディネーター：若槻 徹（木次小校長）
公開授業をもとに、お二人の指導講師の先生にテーマについて意見を述べていただきます。

★指導講師



専門領域は情報教育、情報工学。
全国の学校現場に多く関わりながら指導を行っている。

中川 一史先生
放送大学教授



意志ある学びを実現する、未来教育プロジェクト学習の第一人者。
講演や指導を全国で行っている。

鈴木 敏恵先生
シンクタンク未来教育ビジョン代表

7 参加申込

研究協議でグループ別協議を行いますので、**参加する学年（教科）**を明記して事前申し込みをお願いします。以下の Fax、またはメールでお申し込みください。（締め切り 10月12日（金））

問い合わせ先 島根県雲南市立木次小学校
電話 0854-42-1113
Fax 0854-42-5042
Email kisuki-sho-kouchou@unnan.ed.jp
校長 若槻 徹

メールの場合は、kisuki-sho-kouchou@unnan.ed.jp をお願いします。



FAX 送信票

添書不要です。そのままお送りください。

木次小学校 若槻 徹 宛

Fax 0854-42-5042

送信者 () 学校) ()

10月25日 木次小学校自主研究会に参加します。

学校名（所属等）	氏 名	研究協議の参加(どちらかに○を)	
		①1年国語	②6年総合学習